別記様式２

配　置　予　定　技　術　者　調　書

　　　　　　 商号又は名称：

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  配　置　予　定 技術者の氏名 　(生年月日) |  　会　社　名 |  法令による免許 国家資格の名称 （取得年月日） （番　　　号） |  免　　許 資　　格 取得後の 年　　数 |  施　　　工　　　実　　　績　　　の　　　概　　　要 |
|  工事名称 |  施工場所 |  契約金額 |  工　　期 |  発注機関名 |  受注形態等 |  従事役職 |  工　事　内　容 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

注１）「法令による免許・国家資格」の写しを添付すること。

注２）「施工実績の概要」欄には，総合評価方式説明書の「２　総合評価方式に関する事項－(1)入札の評価に関する基準－②配置予定技術者の能力の同種の元請工事を主任技術者又は監理技

術者，もしくは現場代理人として施工した実績の有無」の評価基準に示した施工実績について記載すること。（施工実績として認める期間の末日は告示日の前日である。）

注３）当該工事に係るＣＯＲＩＮＳ（竣工時の工事カルテ）の写し又は請負契約書の写し等（工事名称，施工場所，契約金額，工期，発注機関名，受注形態，従事役職，工事内容，請負者

の確認ができる部分）及び検査資料の写し等（竣工したことを確認できるもの）を添付すること。**ただし，これらの書類の記載内容で同種工事の施工実績（施工数量等）が不明な場合については，図面，設計内訳書等を併せて添付すること。**

注４）枚数の制限はしない。

注５）該当がない場合は，「該当なし。」と記載して提出すること。

別記様式２

配　置　予　定　技　術　者　調　書

　《記載例》　 商号又は名称：○○建設（株）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  配　置　予　定 技術者の氏名 　(生年月日) |  　会　社　名 |  法令による免許 国家資格の名称 （取得年月日） （番　　　号） |  免　　許 資　　格 取得後の 年　　数 |  施　　　工　　　実　　　績　　　の　　　概　　　要 |
|  工事名称 |  施工場所 |  契約金額 |  工　　期 |  発注機関名 |  受注形態等 |  従事役職 |  工　事　内　容 |
|  ○○　○○ (○年○月○日) |  ○○建設（株） |  １級建築施工管理技士 （Ｓ○○年○月○○日） （第○○○○○○○号） |  ○年○月 |  ○○工事 |  ○○県○○市 |  ○○円 |  Ｈ○年 ○月○日 ～ Ｈ○年 ○月○日 |  岡山県 |  単体 |  監理技術者 | 新築工事鉄骨造平屋建て延べ床面積　○○㎡建築面積　○○㎡ |

注１）「法令による免許・国家資格」の写しを添付すること。

注２）「施工実績の概要」欄には，総合評価方式説明書の「２　総合評価方式に関する事項－(1)入札の評価に関する基準－②配置予定技術者の能力の同種の元請工事を主任技術者又は監理技

術者，もしくは現場代理人として施工した実績の有無」の評価基準に示した施工実績について記載すること。（施工実績として認める期間の末日は告示日の前日である。）

注３）当該工事に係るＣＯＲＩＮＳ（竣工時の工事カルテ）の写し又は請負契約書の写し等（工事名称，施工場所，契約金額，工期，発注機関名，受注形態，従事役職，工事内容，請負者

の確認ができる部分）及び検査資料の写し等（竣工したことを確認できるもの）を添付すること。**ただし，これらの書類の記載内容で同種工事の施工実績（施工数量等）が不明な場合については，図面，設計内訳書等を併せて添付すること。**

注４）枚数の制限はしない。

注５）該当がない場合は，「該当なし。」と記載して提出すること。